



学校通信

令和3年度 第4号
令和3年 7月 1日
練馬区立開進第三小学校
校長 岡部 良美

『探究から地域の創り手へのステップ』

校長 岡部 良美

「未来社会は誰が創るのでしょうか。」「それは目の前にいる子供たちです。」「そのために開三小では、子供が誇りをもって自分事として活躍できる教育・指導をしていきます。」と、4月の保護者会でお話ししました。さらに、『わかる・できる・つかう・つくりだす学習指導』を進め、生活科・総合的な学習の時間を核として『探究的な学び』を重視します。」とお伝えしました。



『思いや願い・課題をもち、探究する子供の育成—地域に働きかける生活科・総合的な学習の時間—』をテーマに研究しています。学校と保護者と地域の方との協働で子供のためによりよい教育活動を進めています。子供が生活する地域のひと・もの・ことが探究の鍵です。9月15日に研究の通過点を発表します。現在の活動です。

【1年】『わくわく どきどきしょうがっこう』

地域にある学校は、施設のことや学校生活を支えている人々や友達との関わりを体験的に探究する価値の宝庫です。一人ひとりの子供が、知りたい、もっと詳しく調べたいという思いや願いをもち活動しています。学校探検を通してわかったことをメモして、まとめています。この一連の経験が地域との関わりに生かされます。

【2年】『めざせ やさいづくり名人』

一人ひとりの思いや願いから自分が育てたい野菜を決め、栽培を始めました。栽培の時期、むずかしさ、環境について地域の農家の方からお話を聞き、後日栽培の中で生まれた疑問に答えていただき、探究が勢い付きました。「頑張って育てた野菜をお家の人と食べた。」「おいしいと言われよかった。」名人に近づいています。

【3年】『このまちキラリ大作戦 (キラリマスター)』

自分が住む地域のキラリ (よいところ) を身近な人に聞いたことから、もっとあるはず、探そうという課題をもち探検をしました。自然、店、安全、人の優しさなどの情報をとらえ、情報整理をしています。学年内でキラリ発表をした後、まだ知らないキラリを知ることを課題に探究を進めます。昔と今のキラリに迫ります。

【4年】『みんなにやさしい町 キレイキレイ大作戦』

自分が住む地域を探検して、ごみについて課題をもちました。家のごみの状況調べから始まり、家と地域の路上のギャップから、解決したい、どうにかしたいという課題をもちました。自分が住む町会の方から話を聞いたり町会の路上を調査したりして情報を集め、整理するなど探究を進め、地域のための提案をしていきます。

【5年】『ふだんのくらしをくあわせに』

高齢化社会を資料で調べるだけでなく自分が住む地域を高齢者福祉の視点から調査活動を行い、課題を設定しています。地域で生活する高齢者へのインタビュー、高齢者施設で働く方や介護経験のある保護者から話を伺い、情報を整理し課題の質を向上させて探究を進め、地域の高齢者の安心な暮らしへの提案を発信します。

【6年】『受け継ごう・創ろう・引き継ごう 私たち開三小の伝統文化』

開三小の伝統文化の一つ、鼓笛行進。45代に渡って続いています。鼓笛の演奏技術面の伝統に加え、受け継がれている重みや思いなどの精神面の伝統も課題として設定し、探究を進めます。鼓笛演奏を経験した先輩 (卒業生・保護者) や地域の方の体験や思いを聞き、情報を整理して、今年度の鼓笛を創っていきます。『伝統文化をつなぐ会 (仮称)』を創り、地域の創り手として探究を深めていきます。

7月の行事予定

日	曜	学校行事（○数字は学年を表します。）
1	木	安全指導 児童アンケート（1学期）
2	金	5時間授業
3	土	
4	日	
5	月	午前授業
6	火	午前授業
7	水	午前授業
8	木	午前授業
9	金	
10	土	3時間授業 学校公開 （1、2校時：保護者）
11	日	
12	月	
13	火	
14	水	
15	木	避難訓練
16	金	
17	土	
18	日	
19	月	
20	火	終業式
21	水	夏季休業日始 夏季水泳指導 8月3日まで
22	木	海の日
23	金	スポーツの日
24	土	
25	日	

生活目標 正しい言葉づかいをしましょう

- ・授業中の言葉づかいに気を付ける。
- ・人にやさしい言葉づかいをする。
- ・ていねいな言葉づかいをする。
- ・時と場に応じた言葉づかいをする。

8月の行事予定

日	曜	学校行事（○数字は学年を表します。）
25	水	夏季休業日終
26	木	登校日
27	金	
28	土	
29	日	
30	月	始業式 給食始
31	火	火曜日5時間授業開始①

※8月の予定は2学期始業式が早まるなど、変更になることがあります。

総合的な学習の時間

4学年「みんなにやさしい町 ごみスリム大作戦」

4年生で自分たちの暮らす町を、誰にとっても暮らしやすい町にしていくため、ごみ問題についての学習をしています。これまで町の調査や保護者、町会の方へのインタビューから、子供たちは「落ちているごみをきれいにしたい」「ごみを減らしていきたい」という思いをもっています。また、自分たちが住んでいる地域の現状を知り、解決する課題を明らかにして、自分たちにできることを考え、実行する学習を展開していきます。

4学年主任 茅根 ちづる

生活指導の重点 3つの「あ」

『開三小のやくそく』として、『3つの「あ」』があります。あいさつ・あつまり・あるきかたです。これまでの成果として、特に「あいさつ」がよくなったという声を保護者の方からいただいております。「あつまり」については、チャイム着席等、時間を守る意識をより高めることができるよう、引き続き声を掛けていきます。

課題である「あるきかた」については、7月の『あるきかたキャンペーン』を通して、安全に歩く子供たちが増えるよう、子供の委員会による活動が始まります。また、教職員が一丸となって指導していきます。

生活指導主任 鈴木 直人

あいさつ名人キャンペーン

6/14(月)～6/25(金)に『あいさつ名人キャンペーン』を実施しました。本キャンペーンは、自分からすすんで挨拶をしようすることを目的として行われました。登下校時や廊下ですれ違う際に、子供同士、教職員に対して、自分からすすんで挨拶する姿をよく目にしました。キャンペーンの期間だけでなく、今後も引き続きあいさつ名人としての子供の行動意欲が高まるよう、継続して、あいさつをする行動を褒め、奨励、指導をしていきます。

代表委員担当 落合 智子

11月土曜授業 日程変更

11月27日(土)→11月20日(土) 5時間授業、給食あり